

令和5年度から

市の組織が変わります

市では限られた財源および人員体制の中、市長公約の実現に向けた取り組みを加速させるとともに、より効率的・効果的な行政運営を展開し、質の高い住民サービスを提供するため、4月1日付で次の通り組織体制の見直しを行います。

詳しくは、広報いわぬま4月号で改めてお知らせします。

①迅速な意思決定とより戦略的な政策成果の達成を図るため、新たに「政策部」を設置します。

現在



②業務の集約・移管により、課が変わります。

総務課

庁内の契約業務の効率化を図るため契約に関する専門部署を設置するとともに、政策企画課から人事業務を加える。

財政課

持続可能性を一層高めたまちづくりを展開するため、財政、財産管理、公共施設の保全に関する業務などを集約し、総務部内に新たに設置。

危機管理課

激甚化・頻発化する自然災害や新たな感染症、事故・犯罪などへの対応を強化するため、防災課に交通安全、防犯業務などを加え名称変更。

まちづくり政策課

政策企画課、地方創生推進課、さわやか市政推進課を統合し、政策部内に新たに設置。

総合戦略課

市民目線での徹底した行政改革および情報発信力の強化をさらに推進するため、行政改革推進室に秘書、企業誘致業務などを加え名称変更。

健康増進課

市民課から国民年金業務を加え、子ども医療費および母子・父子家庭医療費業務を子ども福祉課へ、心身障害者医療費業務を社会福祉課へ移管。

産業振興課

農林施設の整備に関する業務を土木課へ移管し、農政課と商工観光課を統合。

環境課

生活環境課から、交通安全・防犯業務を危機管理課へ、市民バス業務をまちづくり政策課へ、駅前駐輪場管理業務を都市計画課へ移管し名称変更。

市民・税務課

国民年金業務を健康増進課へ移管し、市民課と税務課を統合。

都市計画課

生活環境課から駅前駐輪場管理業務を加え、建築住宅課と統合。

学校教育課

教育総務課について、学校施設の保全に関する業務を財政課へ移管し、学校教育課と統合。

上下水道経営課

経営企画課を名称変更。

上下水道施設課

施設整備課を名称変更。

※変更になった主な課のみ掲載。

問／行政改革推進室（☎23-0550）

東日本大震災

追悼行事の開催と献花台の設置

東日本大震災で犠牲となられた方に哀悼の意を表するとともに、震災の経験と教訓を風化させることなく後世に伝えるため追悼行事を行います。

追悼行事「希望の灯火」

日時／3月10日(金) 17時～19時

場所／千年希望の丘

相野釜公園

内容／セレモニー、

献花、灯ろう設置



サイレンを鳴らします

日時／3月11日(土) 14時46分（1分間）

場所／市内全域

献花台の設置

日時／3月11日(土)

10時～16時

場所／千年希望の丘

相野釜公園

献花方式／自由献花方式

※ご供花（白菊は市で準備します）、ご供物、ご香典などはご遠慮ください。



※希望の灯火、献花台の設置とも天候および新型コロナウイルスの感染状況により、中止または内容を変更する場合がありますのでご了承ください。

問／総務課（☎23-0185）、

千年希望の丘交流センター（☎23-8577）

市長を表敬訪問しました

2月1日、岩沼中2年の遠西礼都さんが「第60回全日本モトクロス選手権シリーズ第7戦ジュニアクロス（JX）」で3位を受賞した報告として、市長を表敬訪問しました。

遠西さんは、父親の影響で6歳からバイクに乗り始め、小学校3年生の時から数々の賞を受賞しています。休日は車にバイクを積んでスポーツランドSUGOに向かい、練習を行っているそうです。

遠西さんは今後の目標について、「ジュニアクロスに出場できるのが今年が最後となるので、今年こそ日本一をとりたい」と話しました。遠西さんの今後のさらなる活躍を期待します。



▲トロフィー・メダル・ヘルメットを持つ遠西さん（左）

津波時における避難施設としての使用に関する協定の締結

2月1日、日本梱包運輸倉庫(株)岩沼営業所と岩沼市が「津波時における避難施設としての使用に関する協定」を締結し、同日付で指定緊急避難場所に指定しました。

これは、昨年5月に県が新たに公表した最大クラスの津波浸水想定を踏まえ、さらなる津波避難体制の向上を図るために行ったものです。

中藤雅充所長は「弊社の施設を開放することで、地域の皆さんの役に立てばと考えています」と話しました。

今後、沿岸部に大津波警報が発表された際、一時的な避難施設としての利用が可能になります。



▲日本梱包運輸倉庫(株)岩沼営業所中藤所長（左）

寄付・寄贈いただきました

1月16日、(公社) 仙台南法人会、大同生命保険(株)、AIG損害保険(株)から、寄付金をいただきました。千年希望の丘の管理に活用されます。

1月27日、フレスコ(株)から市内小学校へ、加湿器、かるた、けん玉などを寄贈いただきました。フレスコ(株)からの寄贈は4年連続となります。ご厚意に感謝します。



▲(公社) 仙台南法人会早坂正実理事（右）



▲フレスコ(株)菊地盛夫代表取締役社長（右）

友好都市袋井市との交流事業

1月29日、友好都市静岡県袋井市から28人が来訪し、千年希望の丘交流センターや竹駒神社を見学しました。

千年希望の丘交流センターでは、復興や防災学習のDVDを観た後に、語り部ボランティアから震災当時のことや教訓について話を聞きました。その後、竹駒神社へ向かい見学と参拝をしました。

参加者は「岩沼市に来ることができて良かった、市内の状況や空気が分かりより身近になった」「語り部さんの話を現地でも聞くことで津波の状況がよく分かった」と話しました。



▲慰霊碑の前で語り部ボランティアから話を聞きました